



新着図書案内



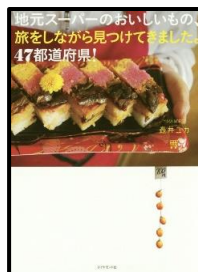
2017年3月発行



『世界手芸紀行』

世界中いたるところにある、代々受け継がれてきた手仕事。それを世界の国々につなげる活動をしている日本人女性たちが、自身関わっている国の手仕事や文化、生活について綴る。『毛糸だま』連載を書籍化。

日本ヴォーグ社



『地元スーパーの美味しいもの、旅をしながら見つけてきました。47都道府県!』

日本全国のご当地スーパーを巡り、地元出身の従業員に話を聞きながら、おいしいものを厳選。お惣菜売場で買ったものを食した記録「スーパーディナー」とともに紹介する。データ:2016年12月現在。

森井 ユカ // 著 ダイアモンド・ビッグ社



『「本をつくる」という仕事』

校閲がいないとミスが出るかも。色々な書体で表現したい。もちろん紙がなければ本はできない…。装丁、印刷、製本など本の製作を支えるプロを訪ね、仕事に対する姿勢や思いを聞く。PR誌『ちくま』連載をもとに単行本化。

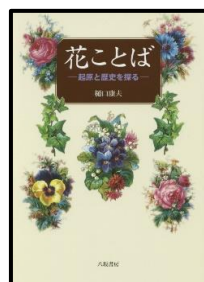
稲泉 連 // 著 筑摩書房



『毛の人類史』

4000年前の人間も脱毛に悩んでいた? 3カ月前のストレスで髪が抜ける? 毛髪科学の研究者が、毛の本質、毛の持つ科学的・文化的・歴史的側面、そして人類の生活における毛の役割を、わかりやすくコンパクトに伝える。

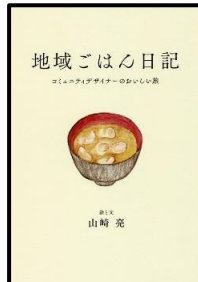
カート ステン // 著 太田出版



『花ことば』

いつ、どのように決められたの? 1つの花に何種類もの花言葉があるのはなぜ? ギリシア・ローマ神話や聖書などに起源を持ち、時代と共に変遷した花言葉の歴史を、イギリスやフランスの文献を基につぶさに解き明かす。

樋口 康夫 // 著 八坂書房



『地域ごはん日記』

くいしん坊コミュニティデザイナー・山崎亮が、日本各地から世界まで、地元の特産や地域密着グルメを食べながら考えた、まちのこと・ごはんのことを綴る。『建築ジャーナル』連載コラムをもとに単行本化。

山崎 亮 // 絵と文 パイインターナショナル



『困った!どうする?店長2万人のクレーム解決術』

スタッフ教育から悪質クレマー対策までわかる! 外食チェーン大手28社の店長とお客相談窓口担当者が実際に寄せられた事例を基に練り上げた、クレーム解決術を紹介する。『日経レストラン』連載コラムをもとに書籍化。

外食相談研究会 // 著 日経BP社



『ともに明日を見る窓』

「児童文学」はトータルに人間を描くことのできる貴重な実験場。子どもたちの視点で語られ、多様な大人たちが登場する、子どもから大人まで読んで欲しい児童書36冊を紹介。『子どものしあわせ』連載を加筆修正し再構成。

きどのりこ // 著 本の泉社

*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。
*紹介文はTRCマークより引用。*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。または出版社より許諾を得ています。





『礼・スピーチ・雑談 そのまま使える話のネタ100』

朝礼、雑談、プレゼン、接待などで、誰が話してもウケるネタを厳選して100本紹介。各ネタともに「どれくらいウケそうか」を5段階で評価し、ネタの用途例や効果的なアレンジ例についても解説する。

西沢 泰生 // 著 かんき出版

『先生、それって 「量子」の仕業ですか?』

難しい数式も理屈も一切出てこない、やさしい「量子力学」の講義。量子の世界の風変わりな様子をはじめ、身近な現象に量子の世界の住民が関わっていることや、宇宙・生物の成り立ち、量子コンピュータなどについて語る。

大関 真之 // 著 小学館

『創造する会社』

会社の“身の丈”に合ったプロジェクトスタイルが大きな成果を生む! 商品、売り場、ネーミング…。 “身の丈イノベーション”を実現している企業事例を紹介し、その背景や手法等を分析する。『日経デザイン』掲載を書籍化。

日経デザイン // 編 日経BP社

『ワールドシネマ・スタディーズ』

21世紀に世界各地で制作された映画から、国境問題、移民の増加と排斥、家族間のコミュニケーション、支援と共生、ジェンダー・ギャップなど、現代社会の抱える問題を考察。公開年・監督・出演者など映画に関する情報も掲載。

小長谷 有紀 他 // 編 勉誠出版

『歌舞伎に行こう!』

「歌舞伎を一度は見なくちゃ!」と思っている人へ、歌舞伎見物の仕方を手とり足とり初めから指南する本。「劇場に行くにはどうしたらよいのか」から、「劇場をあとにしてからどう考える」まで解説します。

船曳 建夫 // 著 海竜社

『愛鳥のための健康手づくりごはん』

鳥の食に関する「いろは」を説明するとともに、ペレットや穀物、野菜、くだものなどで作る、愛鳥の手づくりごはんレシピを紹介。愛鳥の食に関するお悩みQ&Aも収録する。

後藤 美穂 // 著 誠文堂新光社

『三省堂国語辞典のひみつ』

三省堂国語辞典の編集に携わる著者が、改訂を重ねてきた三省堂国語辞典の内容を紹介しながら、「国語辞典のどういう所に注目してほしいか」「どういうふうに使ってほしいか」などを書きつづる。

飯間 浩明 // 著 新潮社

『ローカルブックストアである』

福岡の小さな本屋「ブックキューブリック」。独自の店づくりから、トークイベントやブックフェスティバルのつくり方、カフェ&ギャラリー運営まで、本屋稼業の体験をもとに、これからの小商いとまちづくりのかたちを示す。

大井 実 // 著 晶文社

『文庫解説ワンダーランド』

夏目漱石、川端康成、太宰治、松本清張、赤川次郎、渡辺淳一…。文庫本の巻末の「解説」は、読者を興奮と混乱と発見にいざなうワンダーランドだった! 痛快極まりない、抱腹絶倒の「解説」批評。『図書』連載を書籍化。

斎藤 美奈子 // 著 岩波書店

『ネーミング全史』

「モノが売れない」といわれる時代に、売れ行きを決めるのは「ネーミング」。時代を超えて生き続ける「ネーミング」を歴史と共に振り返る。『広研レポート』『日経産業新聞』連載に加筆、再構成。

岩永 嘉弘 // 著 日本経済新聞出版社

*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。
*紹介文はTRCマークより引用。*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。

